

巻 頭 言

インターナショナルオフィス長 板 野 俊 文

平成21年4月に香川大学インターナショナルオフィス（KUIO）が発足し、留学生の受け入れと、国際研究支援を通して、香川大学の地域に根ざした国際を推進して参りました。

その一方で国立大学法人をとりまく環境は大きく変化し、「留学生30万人計画」や「日本人学生等30万人の海外交流計画」が策定され、グローバル人材育成が大きくクローズアップされてきています。

インターナショナルオフィスでは従来から設定した「香川大学国際化の基本方針と重点戦略課題（平成23年1月31日）」に加え、平成25年度には、「2023年までに留学生受入400人・日本人派遣100人」（以下、4 & 1と略）目標設定を行いました。また、この目標達成のためのプロジェクトチームを発足させ、問題点の整理・解決をはかり、実現にむけて着実に実績をあげております。

一方、従来から行われている国際交流活動も継続して行われており、「地域との連携を基盤にした、地域に根ざした国際化」も着実に推進しています。

本年度の年報はこのような視点にたってKUIOの様々な活動を報告いたします。これらの活動がさらに進んでいくことを願い、皆様方の御批判、御教示を頂ければ幸いです。